

市大病院情報誌



そよ風

Smile! / Service! / Science! 笑顔の大学病院を目指しています

大阪府難病診療連携拠点病院に指定

医療の発達した現代にあっても、治療方法のない病気や、初期には治療方法があってもやがて進行して大きな障害をきたす病気がまだ多数あり、厚生労働省はこうした難病を「指定難病」と決めて様々な支援を行っています。特に難病が多い分野として、神経・筋疾患、消化器疾患、膠原病、眼科、小児疾患が挙げられます(右図参照)。

大阪府には難病診療の中核となるような「難病診療連携拠点病院」が12病院あり、当院もその一つとして2018年11月1日付で認定され、一般病院と連携して診断・治療から生活支援まで幅広く患者さま、ご家族の支援を行っています。



特に重点的に取り組んでいるのが、早期に正しい診断が受けられるように窓口を整備する、遺伝子診断などの特殊な検査が幅広く実施できるようにする、診断後に身近な医療機関で適切な医療が受けられるようにする、小児発症者が小児科から成人診療科に連携されていく、などの体制作りです。

難病でお困りのことがあれば、病院1階医療相談窓口①(9:00~16:45 土日祝除く)にご相談ください。

(神経内科学教授 伊藤義彰)

Contents

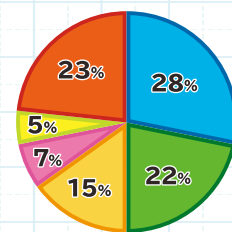
2019年6月
第35号

- ▶ 大阪府難病診療連携拠点病院に指定
- ▶ 日本初! 院外への迅速な情報発信で命を救おう!
- ▶ 心房細動は治る病気になりつつあります
- ▶ 末期腎不全における新たな治療法
- ▶ 小さな神経内分泌腫瘍を見つける方法
- ▶ お母さんと赤ちゃんの笑顔のために
- ▶ 配分と量で理想的な一食を学ぶ
「1:1:1お弁当箱ダイエット法」
- ▶ 本年4月1日より入院用品(病衣、タオル等) レンタルを開始しました
- ▶ 認定看護師の活動について
- ▶ 院内イベント情報



診療科紹介 呼吸器内科

● 難病の疾患別割合



■ 神経・筋 ■ 消化器系 ■ 免疫系 ■ 骨・関節系
■ 皮膚・結合組織 ■ その他(眼科、小児疾患、他)

日本初!

院外への迅速な情報発信で命を救おう!

救命救急センターの山本病院教授らの研究グループは、スマートフォンを用いて災害時の院内情報を本部に集約・分析を行う「災害時院内情報管理システム」を考案しました。

本システムでは、傷病者情報、ベッドやICUの空き状況、ライフラインの稼働状況や医薬品の使用状況など院内のあらゆる情報をタイムリーに集約することが可能です。これまでに3回の災害訓練で実際に使用し、昨年大阪北部地震や台風21号での経験を踏まえ、さらに本部から各部署への指令用連絡ツールや職員対応者管理ツールを追加し、ライフライン情報を充実させた新たなシステムとなっています。

大規模災害発生時に一人でも多くの患者さまを救うためには、自院の被害状況や対応能力などを素早く把握し、適切に人員配置を行い、最善の策を取るとともに、その情報を



「災害時院内情報管理システム」で情報を集約



各部署に配置する小型タブレット

を早期に院外の関係機関へ発信し、被災地内外で共有して、DMAT(※1)派遣やライフライン支援につなげる対応を取ることが重要です。非常時に迅速かつ冷静に対応できるよう、今後も取り組んでまいります。(救命救急センター)

(※1) 専門的な訓練を受けた医師やコメディカルからなる災害派遣医療チーム

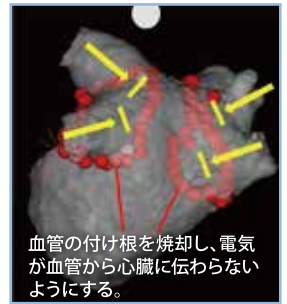
心房細動は治る病気に なりつつあります



心房細動という不整脈が年々増加しています。心房細動は動悸や息切れといった症状だけでなく、心不全や脳梗塞といった怖い病気を引き起こすことも知られています。心房細動には飲み薬（抗不整脈薬）がありますが、薬が効かない方がいることや、薬の副作用が問題でした。そんな心房細動の治療法は、カテーテルアブレーション治療の登場で大きく変化しています。

カテーテルアブレーション治療とは、心房細動の原因となる肺静脈内の電氣的興奮が心臓内に伝わらないようにする治療です。この治療により8～9割の患者さまの心房細動が完治できる時代となっています。当院では、患者さまに安全にかつ有効なカテーテルアブレーション治療を提供するために、最新の機器(※1)を導入して治療を行っています。脈の乱れや動悸を感じた方や、不整脈を指摘された方は、是非かかりつけのお医者様に当院の受診をご相談ください。

(※1)CARTO 3 (V6) 2018年度導入 (循環器内科 松尾真典、吉山智貴、葭山稔)



血管の付け根を焼却し、電気が血管から心臓に伝わらないようにする。



カテーテルアブレーション治療を行っている様子

末期腎不全における新たな治療法

末期腎不全において行われる腎代替療法の柱は、血液透析・腹膜透析・腎臓移植療法ですが、この中で最も理想的な治療は腎臓移植療法であり、QOL (quality of life: 人生の内容の質や、社会的にみた生活の質)・ADL (activities of daily living: 基本的な日常生活の動作)・生命予後 (病気・手術などの経過において、生命が維持できるかどうかについての予測) とともに優れています。ただ腎臓移植療法は腎臓を提供するドナーが必要であることが大きなネックとなるため、我が国においては血液透析及び腹膜透析で治療を行うことが多くなります。



腹膜透析・血液透析療法の併用を推進しています!

血液透析療法では週3回・1回4時間以上の治療を行うことから、生活に大きな制限があることが短所になります。腹膜透析療法では月1回の通院で比較的自由に生活できますが、腎機能が完全に廃絶すると透析不足になることが短所になります。最近日本においては両療法の短所を補うべく、世界で唯一、腹膜透析・血液透析療法の併用が保険で認められました。泌尿器科でもこの新しい治療を現在積極的に推し進めており、特に腎代替療法導入の際から併用療法を推進しております。(泌尿器科)

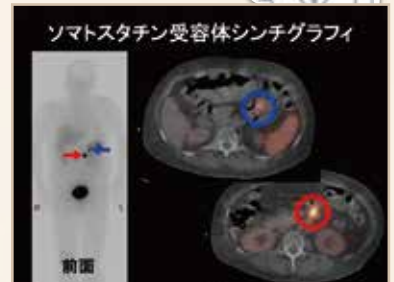
小さな神経内分泌腫瘍を見つける方法

神経内分泌腫瘍とは、ホルモンなどを分泌する内分泌細胞に由来する腫瘍です。サイズが小さくてもホルモンなどを過剰に産生し、高インスリン血症による低血糖など様々な症状を呈する一方、CTやMRIなど通常の画像診断では見つけることが困難でした。

ソマトスタチン受容体シンチグラフィは、この神経内分泌腫瘍に発現しているソマトスタチン受容体を検出します。ソマトスタチンの類似物質を放射性同位元素で標識した放射性医薬品を投与すると、体内でソマトスタチン受容体に結合し、放出される放射線を検出します。

一回の検査で全身をカバーし小さくても検出が可能で、腫瘍の在りかがわからない場合に特に有用です。当院では通常のシンチカメラではなくSPECT/CTという装置で撮像しており特に情報量が多いため、院内だけでなく、他院からも多くの検査依頼を受けています。

(核医学)



ソマトスタチン受容体シンチグラフィを使って、神経内分泌腫瘍を検出した様子



お母さんと赤ちゃんの笑顔のために

みなさま、こんにちは。大阪市立大学医学部附属病院の周産期チームです。

私たちは、地域の周産期センターとして合併症をお持ちの妊婦さんや妊娠経過中に何らかの疾患が明らかになってきた妊婦さんを受け入れておりますが、紹介状がなくてリスクのない妊婦さんも積極的に受け入れています。大学病院として特に心がけていることは、小児科をはじめ、小児外科、麻酔科、救命救急センター、放射線科、外科、内科などの先生方と密接な連携をとり、いつでも全力で対応させていただくことです。

お母さんと赤ちゃんの笑顔のために、チーム一丸となって担当させていただきます。ご不明なことがあればいつでもご相談ください。

(大阪市立大学医学部附属病院・周産期チーム)

お母さんと赤ちゃんの笑顔のために頑張ります!



配分と量で理想的な一食を学ぶ 「1:1:1お弁当箱ダイエット法」

先端予防医療部と栄養部は、肥満や糖尿病をはじめとする生活習慣病予防のための食事管理ツールの研究成果を基に、「1:1:1お弁当箱ダイエット法」を考案しました。健康は、日々の生活を少し確認することで容易に維持することができます。下記ホームページにて情報発信しておりますので、皆様の健康維持にお役立ていただければ幸いです。

「MedStation Health 111」ホームページ
<http://eiyoustv01.med.osaka-cu.ac.jp/msh111/information.html>



1:1:1バランス弁当 (税込537円)

あわせて2019年2月より、このコンセプトを基にした本院監修の「1:1:1バランス弁当」が発売されました。

主食:主菜:副菜が1:1:1の割合で詰められており、各栄養素をバランスよく摂取でき、かつ理想的な一食のご参考としていただけます。取扱店舗については、上記ホームページをご覧ください。

(先端予防医療部、栄養部)

無料で健康をサポート
 あなたの健康づくりを「からだデリ」の管理栄養士がサポート!
 月～金曜日10～17時(土日祝除く)
 食の健康ひろば 検索
 電子レンジ目安
 500W約1分/1000W約40秒

本年4月1日より 入院用品(病衣、タオル等)レンタルを開始しました

入院は、患者さまご本人のご不安もありますが、ご家族にも様々なご負担がかかってまいります。当院では、患者さまやご家族のご負担を少しでも軽減できるように、本年4月1日より株式会社アメニティによる入院用品(病衣、タオル等)のレンタルサービスのご提供を始めました。

入院用品のレンタルは、病衣やタオルから歯ブラシ・ティッシュといった日用品まで、入院時に必要とされる入院用品を1日単位でレンタルできる便利なシステムです。詳しい内容は病院1階エスカレーター横の入院用品レンタル受付(平日9:00～16:00)にてご相談ください。

(患者支援課)

※入院用品のレンタルのご利用料は、医療費とは別に株式会社アメニティから直接請求書を「請求書送付先」に送付させていただきます。



この看板を目印に、お越しください。



シリーズ 診療科紹介 呼吸器内科

呼吸器内科では、咳、喀痰（かたん：簡単に言えば「痰」のこと）、息切れ、胸痛など、気道・肺・胸膜・縦隔など呼吸器に関する病気を診療しております。全ての呼吸器疾患の検査・診断に幅広く対応が可能です。病名としては、気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患、肺炎などの呼吸器感染症、間質性肺炎、肺癌などが挙げられますが、近年注目されている睡眠時無呼吸症候群や慢性の咳嗽（がいそう：簡単に言えば「咳」のこと）も含まれます。



慢性肺疾患の患者さまに対しては薬物療法に加え、呼吸器リハビリテーションなどにより自覚症状の改善やQOL（quality of life：人生の内容の質や、社会的にみた生活の質）の向上を目指しています。また肺癌の患者さまに対しては、抗癌化学療法、放射線療法、免疫療法などにより生存率の向上を目指すと共に、外来化学療法センターでのQOL・治療の効率化の向上を目指しています。呼吸器の症状かな？と気になることがありましたら、一度主治医の先生に呼吸器内科への紹介をご相談ください。



シリーズ 第11回

～認定看護師の活動について～

当院では、専門的な知識と視点を持つ認定看護師・専門看護師が協力しながら対応・活動しています。

今年3月から緩和ケアチームで活動をしている、がん看護専門看護師の山下有沙です。緩和ケアは、病を抱える患者さまやそのご家族一人一人の身体や心のつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケアのことで、医師、看護師、薬剤師、公認心理師、ソーシャルワーカーなどの専門家と連携し医療チームで取り組みます。

チームの中でがん看護専門看護師は、がん患者さまやご家族が抱える心配や、治療による副作用の症状緩和、治療選択時のサポートなどを行います。

緩和ケアは、がんの診断時からがん治療と一緒に受けられるケアです。患者さまとご家族の目標を共有し、苦痛が和らぐことによって得られるよりよい生活を目指しています。お身体や心が辛いと感じたら、ぜひ緩和ケアチームへご相談ください。ご相談をご希望の方は、主治医・看護師にお声かけください。

認定看護師とは、公益社団法人日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいいます。
 ※公益社団法人日本看護協会ホームページから引用 <http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cn>

肝疾患啓発活動「市民公開講座」を開催しています！

当院では毎年7月に「おおさか肝炎デー」、2月に「肝臓病教室（市民公開講座）」を開催しています。医師による講演だけでなく、直接、教授に質問できる大人気コーナー「のりとおしゃべりしよう！」や、フィブロスキャン検査体験コーナーなどがあり、楽しみながら肝疾患に対する理解を深めていただいています。



2018年7月28日 「おおさか肝炎デー2018」の様子



みなさまのご参加をお待ちしています！
by スタッフ一同

今年は7月28日に「日本肝臓学会近畿地区 市民公開講座」と題して開催予定です！肝疾患を楽しく学べるこの講座に、みなさまぜひご参加ください。

（肝胆膵内科、患者支援課）

令和元年 夏の院内イベント情報 

7/12 (金) コンサート 医学部オーケストラ部による 演奏 時間 17:00～17:45 場所 病院 5階講堂	8/2 (金) 第13回 マーブルフェスタ ボランティアによる 夏祭り 時間 13:00～ 場所 病院 5階講堂
7/23 (火) 歌とピアノのコンサート アーテム 大阪による 演奏・合唱 時間 15:00～16:00 場所 病院 5階講堂	8/8 (木) コンサート 相愛大学による 演奏 時間 15:45～16:30 場所 病院 5階講堂

※日程及びイベント内容については変更する場合がございます。予めご了承のほどお願い申し上げます。

発行／ 大阪市立大学医学部附属病院

所在地：〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番7号

電話：(06) 6645-2121 (代表)

<http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/>

初診受付時間：午前9時～午前10時30分

休診日：土・日・祝日、12月29日～1月3日